



私たち一人ひとりの行動が、
未来につながる。

SDGs 未来都市 神奈川県



神奈川県

令和8年 10 月1日

参考資料

(県政・横須賀市政記者クラブ同時送付)

「黒岩祐治が行く！神奈川の現場」（知事現場訪問） 健康型有料老人ホーム「マゼラン 湘南佐島」を訪問 しました！

知事は、令和8年 10 月1日（木曜日）に、健康型有料老人ホーム「マゼラン 湘南佐島」を訪問し、施設で実施されている未病改善の先進的な取組を見学するとともに、施設の職員と意見交換を行いました。

はじめに、マゼラン 湘南佐島の稲葉総支配人から、施設の概要や、施設で行われている未病改善の取組等について説明がありました。

マゼラン 湘南佐島では、入居者の健康データを Apple Watch 等で把握しており、そのデータをもとに、医師からのアドバイスの実施や、生活習慣改善のための未病改善の実践、未病改善活動に応じて、カフェ等で使えるポイント付与等を行っています。



続いて、未病改善の取組の一つである、CYBERDYNE 株式会社の「HAL®腰タイプ」を用いたプログラムや、その他パーソナルトレーニング、集団トレーニングの様子を見学しました。あわせて、Neuro HALFIT®湘南佐島の開所のお披露目に立ち会いました。



おわりには、稲葉総支配人やマゼラン 湘南佐島の職員等と意見交換を行いました。施設として、入居者の健康寿命の延伸に向け、「食」「運動」「社会参加」の観点から様々な取組を行っていることがよくわかりました。

今後も、こうした未病改善のための先進的な取組により、入居者の皆さんがいきいきとした生活を送られることを期待しています。



(参考1)健康型有料老人ホーム「マゼラン 湘南佐島」について

厚生労働省が分類する健康型有料老人ホームとして、健康寿命延伸に特化したプログラムを実施している。マゼラン 湘南佐島の特色として、未病の考え方を取り入れ、日々の健康データから入居者の変化を継続的に把握し、医師による定期的な評価・助言を行うことで、健康な状態の維持・向上を支援している。こうした取組を通じて、健康寿命の延伸と、その先にある生きがいのある暮らしの実現を目指している。

<https://mazeran-web.com/sajima/>



(参考2)Neuro HALFIT®について

CYBERDYNE 株式会社が開発した、世界初の装着型サイボーグ HAL®を用いた機能改善プログラム。HAL は、人が体を動かそうとする際に脳から筋肉に送られる「生体電位信号」を皮膚表面のセンサーで検出し、装着者の意思に沿った動作を実現する。HAL を装着して立ち座りや体幹の動作等を繰り返すことで脳神経系の活動ループを賦活化し、脳神経・筋系の機能向上を促すことが特徴。

(参考3)HAL 腰タイプについて

足腰の弱った方などの体幹・下肢機能の維持・向上を目的とした装着型サイボーグ。HAL を装着し、体幹動作や立ち座り動作を HAL と一体的に繰り返すことで、身体が動いた感覚を脳へフィードバックし、身体そのものの機能向上を促す。この原理により、HAL を外した状態での自立度を高めることが期待できる。なお、HAL 腰タイプを活用した介護予防プログラムが、神奈川県のみらい未病コホート(神奈川県、神奈川県立がんセンター及び神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科の協働事業)による介入研究^{*1}に基づき開発されており、高齢者の立つ・歩く・座るなどの日常動作を有意に改善することが示されている。

*1 Saito Y, Nakamura S, Kasukawa T, Nagasawa M, Oguma Y, Narimatsu H. Efficacy of exercise with the hybrid assistive limb lumbar type on physical function in mobility-limited older adults: A 5-week randomized controlled trial. *Exp Gerontol*. 2024;112536. Epub 20240802.

《SDGs の推進について》

県では、SDGs の達成にもつながる取組として、県民の未病を「見える化」し、未病改善につなげる「未病指標」の普及を進めています。



問合せ先

神奈川県政策局いのち・未来戦略本部室

室長代理(未病産業担当) 大久保 電話 045-285-0047

未病連携グループ 佐藤(充) 電話 045-285-0777